

ひろげる つながる ろうけんの輪

ろうけん

ROKEN Kagoshima

鹿児島



No**119**

令和7年(2025)
4月1日発行



「冠雪桜島」 祝迫正豊

INDEX

時代を読む	1
上川路 長生	
第29回鹿児島県老人保健施設大会	2~3
研く 究める	4~9
協会だより	10
老健に入るためのご案内	11
ぶらぶらが素敵 かがしま ¹⁹	12~13
こぼれおちたものもの ⁴³	14
三角 みづ紀	
ふるさとフォーカス	15
ろうけん広場	16
かごしまの食卓 春編	17
介護用品あれこれ	18~19
あなたの地域の介護老人保健施設	20~24
伊佐・始良地区	
日置・川薩・北薩地区	
鹿児島地区	
曾於・肝属地区	
南薩地区・熊毛・大島地区	
表紙絵	
「冠雪桜島」	25
祝迫 正豊	
編集後記	25

ろうけんとは

「ろうけん」とは、介護保険が適用される介護老人保健施設の愛称です。県内の76カ所の施設が公益社団法人鹿児島県老人保健施設協会を組織しています。この冊子「ろうけん鹿児島」は、同協会の広報誌です。



担雪埋井

鹿児島県老人保健施設協会 監事

上川路 長生



私どもが仕事としている会計業界で、人口に膾炙する教訓に『担雪埋井』があります。顧問先のお客様に日々寄り添いながら仕事をしていくという職員を、励ます言葉として使っています。たとえ無理だと分かっていることも、諦めずに繰り返し続けることの尊さを説く言葉です。このお客様に寄り添う思いは、介護施設で働く皆さんが、『二人一人に寄り添った介護をしたい』という願いと共通するものと思っ

ています。それが人手不足や財源問題などで、寄り添うことが不可能となっていて、いまや高齢化が加速する中、介護サービスの先細りを食い止める対策を急がなければならぬ。喫緊の時がすでに来ている。

護者数がピークを迎える2040年には、介護職員数272万人が必要とされていて、不足が57万人でこのままではケアを受けられない『介護難民』が、大量に生まれかねないという危険があります。介護サービスの引き上げ余力には限りがあり、事業者側の経営基盤を強める努力が、求められています。事業者の経営安定と介護の担い手の確保が、介護サービスの生命線となっていて、持続可能性を高めるためには、官民協力して知恵を絞る必要があります。

ていて、注目されています。人材不足を補うために、人材紹介会社に支払う手数料です。新入職者の4人に1人が人材紹介会社で入職していて、半年以内に退職する割合が、6割を超えるほどに無駄な手数料です。人材紹介手数料が収益に占める割合は介護収入の1%を超えるといわれています。利益率が数%しかない介護施設にとって大きな負担となつて、利益を圧迫しているのです。

どこの業界でも人材不足を嘆くなかで、介護人材の採用環境が厳しいのは当たり前で、限られた人員体制で介護ニーズに対するためには、業務の効率化による生産性の向上が避けられないといえます。2024年度介護報酬改定の主要テーマの1つは、『介護現場の生産性向上』でした。2024年は『生産性向上元年』の年となりました。ICT(情報通信技術)導入による業務改善で捻出した時間を働きやすい職場の創出、職員のモチベーションの向上など介護人材の確保、定着につなげることを目指さなければなりません。

（担雪埋井）雪を担いで井戸を埋めること。中国の唐の時代の思想で、日本には禅宗を通じて伝播しました。



ハイブリッド方式で開かれた鹿児島県老人保健施設大会

第29回鹿児島県老人保健施設大会

JUST NOW(じゃっどな～) ICTとDXで繋げる笑顔と安心

4セッション 日ごりの取り組み発表 延べ22施設

第29回鹿児島県老人保健施設大会は2月18、19の両日、鹿児島市の県医師会館で開催されました。大会テーマは「JUST NOW(じゃっどな～)ICTとDXで繋(つな)げる笑顔と安心」。各施設が、情報通信技術やデジタル技術などを活用して、人手不足や職場環境の改善を目指す取り組みについて発表しました。

開会式では県老健の前原くるみ理事が「多くの施設がスタッフ不足に悩んでおり、協会としても対策に取り組んでいきたい。より働きやすい環境づくりに努めていきます」とあいさつしました。また全国老健大会が令和9年に鹿児島で開催される予定であることも報告。「みなさんに負担をかけるとは思いますが、鹿児島大会を成功させて老健のさらなる発展につなげていきましょう」と述べました。

大会は会場参加とZoom、YouTube配信のハイブリッド方式で開催。「リハビリ・認知症」「全般的なケア」「食事・栄養・口腔・安全管理・運営管理」「医療・介護・在宅復帰・支援」の4セッションが2日間あり、延べ22施設が報告しました。

初日は、福祉系YouTuber「福祉の福ちゃん」として活躍している福井寛之氏が「折れない心・心地良いチームの作り方」のテーマで講演。心地良い職場づくりには、人の話を最後まで「聴く力」などが必要だと強調しました。

(編集委員・米森)



特別講演で話をするYouTuber「福祉の福ちゃん」の福井寛之氏



開会のあいさつをする前原くるみ理事



福祉用具やロボットなどの展示も



今回は Zoom で発表する施設も



研 究 究 め る

よりよい介護を自さし日々研さんを重ねている各施設・各職種から、あらゆる工夫と努力の経過や成果を報告します。

介護福祉士の自己啓発の実態

介護老人保健施設 コスモス苑（垂水市） 介護福祉士 川尻 祐介

【はじめに】

世界に類をみない速度で人口の高齢化が進む日本。医療の進展とともに介護・福祉分野の充実も進む中、介護福祉士の役割は益々大きくなっている。今後も社会情勢の変化に対応できるように、保健・医療・福祉の分野に携わる専門職には柔軟な姿勢と質の高い技術・能力が求められる。介護福祉士については、介護福祉士法や日本介護福祉士会の倫理基準のなかで、専門職であることの自覚と、専門知識や技術の研鑽に励むことの必要性が示されている。しかし実際はどうであろうか。自施設の介護福祉士の中には根拠に乏しい発言があったり、看護師や療法士に安易に意見を求めたりするケースが幾らかあった。また他職種と比べると施設外研修への参加率も低く、これらの原因追求が不可欠であると感じた。そこで今回、自施設に勤務する介護福祉士の自己啓

発に関する実態を明らかにし、今後の課題を明確にしたいと考えた。

【目的】

介護福祉士の自己啓発の程度や生涯学習の意識等を明らかにし、今後の課題を明確にする。

【研究方法】

- 1 研究デザイン 質的帰納的研究
- 2 対象者 自施設に勤務する介護福祉士10名
- 3 研究期間 2023年4月1日～1月31日（データ収集期間 2023年10月11日～12月15日）
- 4 データ収集方法 半構造化面接・クロス集計
 - (1) 自作のインタビューガイド
 - (①) 現在、自己啓発に取り組んでいるか
 - (②) 取り組んだことがあるか
 - (③) 生涯学習は必要か
 - (④) 将来のビジョンはあるか等
 をもとに面接を行い、内容を精

5 倫理的配慮

本研究の目的と方法を口頭で説明したあと、研究への参加は自由であること、質問には無理に答えなくてもよいこと、途中で辞退しても不利益を被ることがないこと等を伝えた。また個人が特定されることなく、データも研究以外の目的で使用することはないこと等を口頭で確認した。

【結果】

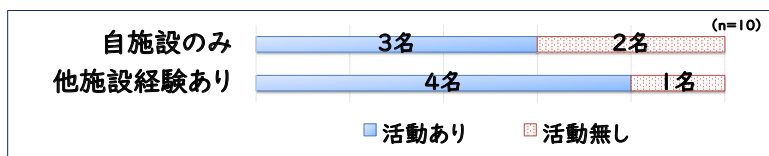
対象者10名の面接結果から、勤務経験が自施設のみで全部署異動での経験があり自施設での異動経験が少ない介護福祉士の間で、自己啓発や生涯学習に対する意識に差があった。自施設のみ介護福祉士は全部署で職に携わっていた

<研究対象者10名の概要>

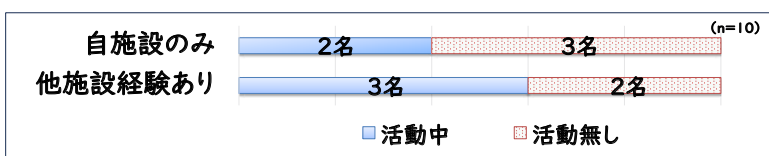
	自施設のみ(他施設経験なし):5名	他施設経験あり:5名
性別	男性:1名 女性:4名	男性:3名 女性:2名
年齢	30代前半～50代前半	40代前半～50代前半
経験年数	平均:約17.2年 (約13～26年)	平均:約14.4年 (約7～20年)
異動経験 (自施設内)	4部署全て経験:5名	異動経験なし:3名 2～3部署経験:2名
面接時間	平均:10分25秒 (2分22秒～16分31秒)	平均:19分28秒 (6分50秒～28分10秒)

<質問内容と結果>

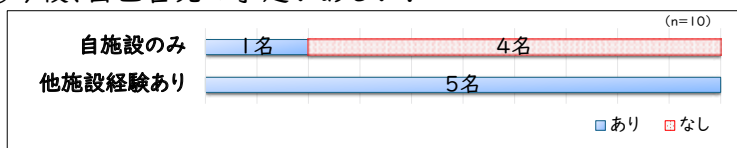
①過去、自己啓発に取り組んだことがあるか？



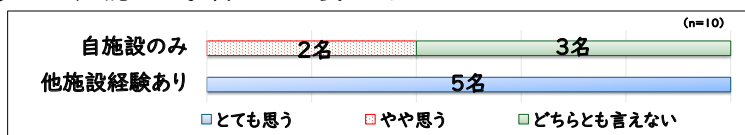
②現在、自己啓発に取り組んでいるか？



③今後、自己啓発の予定があるか？



④生涯継続して学習する必要があるか？



⑤将来のビジョンはあるか？

自施設のみ - ビジョン なし: 5名 他施設経験あり - ビジョン あり: 5名

<結論>

勤務経験が自施設だけの介護福祉士より他施設経験がある介護福祉士の方が自己啓発活動を行っており、生涯学習に対する意識も高かった。

今後の課題

- ①自己啓発・生涯学習の必要性を伝える
- ②キャリア形成と生涯学習の支援策を検討する
- ③自施設だけの介護福祉士と他施設経験がある介護福祉士の配置を調整する(相互啓発を推奨し、学習意識を醸成する)
- ④施設外研修への参加を促す
- ⑤目標管理の状況やラダー制度の活用状況等、確認・助言する
- ⑥主体性を養う方法を模索する



が、過去・現在の自己啓発活動は少なく、生涯学習に対する意識も低かった。一方、他施設での勤務経験がある介護福祉士の多くは、過去・現在ともに自己啓発活動に取り組み、生涯学習の必要性を強く感じていた。

【考察】

自施設だけの介護福祉士は日々の介護実践を自己学習の機会としている。現状でも業務に支障はないため自己啓発に意識が向かない。当施設の全ての部署で勤務経験があるため気持ちに余裕はあるが、マンネリズムに陥っている等が考えられる。一方、他施設での

経験がある介護福祉士は職場を退職すること、その時々介護福祉事情や介護福祉士の現状、役割や専門性等を再認識していた。多様な価値観や年代の人と関わる機会をより多く得ていた。また自施設では未経験の部署もあり、適度な緊張感を持っていた。これらが自己啓発や生涯学習を当

- 然のこととして認識するきっかけになったと考えられる。今後の課題は
- ①自己啓発・生涯学習の必要性を伝える
 - ②キャリア形成と生涯学習の支援策を検討する
 - ③自施設だけの介護福祉士と他施設経験がある介護福祉士をバランスよく配置する
 - ④施設外研修への参加を促す
 - ⑤目標管理の状況やラダー制度の活用状況等を確認し助言する
 - ⑥主体性を養う方法を模索する等である。

研 究 究 め る

よりよい介護を自さし日々研さんを重ねている各施設・各職種から、あらゆる工夫と努力の経過や成果を報告します。

グループホームとの連携と今後の課題

よりよい食支援に繋げるために

介護老人保健施設

愛と結の街（鹿児島市）

言語聴覚士

寺尾

香織

言語聴覚士

大脇

万喜

介護福祉士

川崎

友義

【はじめに】

グループホーム愛と結の街（以下GH）の入所者は年々重度化、高齢化してきている。認知症や脳血管障害などの疾患があり摂食嚥下障害を呈している方が増加し、スタッフの食支援が必要な方が入所者の約6〜7割を占めている現状がある。

介護老人保健施設愛と結の街（以下老健）では、以前から言語聴覚士（以下ST）が訪問しGHでの摂食嚥下機能評価やアドバイスなどを行ってきた。しかし、コロナ禍での感染対策や老健内の業務の関係で定期的な評価、連携の機会が不十分となっていた。認知症による摂食嚥下機能障害は原因疾患により症状が異なり、進行がみられるため、日頃からケアを行っているGHスタッフを中心に、STだ

けでなく管理栄養士など多職種で連携を図りながらよりよい食支援が行えることを目標に活動を始めたため報告する。

【実施内容】

(1)定期的な訪問の実施、(2)施設内SNS(Mattermost)でGHスタッフと老健の管理栄養士、理学療法士(以下PT)とSTのチャンネルを作成(令和5年2月〜)、(3)施設内SNSを利用し自主訓練方法などのアドバイス、(4)GHで提供している食事形態に関しての情報収集、(5)栄養科スタッフへ状況の共有、(6)管理栄養士からのアドバイスの共有、(7)摂食嚥下機能ついで勉強会、(8)KTバランスチャート導入の検討などを実施。

【結果】

施設内SNSでのチャンネル作成前はGHからの直接的な評価依頼や相談は少なかったが、チャンネル作成後は約半年で入所者に関する相談7件、食事形態や調理に関する相談・報告4件があった。訪問した際にも相談があり、以前より相談や情報共有の機会は増加した。また、情報共有の機会が増えたことで積極的に栄養科とも連携を取ることができ、GHスタッフへ調理方法についてのアドバイスの共有、食品の変更など支援内容の拡大に繋がった。

食支援を行うための知識の共有として摂食嚥下の基本的な流れや嚥下調整食についての勉強会、新たな評価方法の導入の検討のためにスクリーニング検査

やKTバランスチャートについての勉強会・説明会を実施した。勉強会を実施することで知識の共有、相談の機会を作ることができた。

【考察・まとめ】

GHと老健互いの業務が多忙な中、施設内SNSを活用し、相談を行える環境作りを行ったことで業務の合間に評価の依頼や情報共有のみだけでなく、アドバイスや自主訓練の提供ができ連携の機会を増やすことに繋がったと考える。情報共有の機会が増えることで、実際の摂食嚥下機能評価の際も入所者の情報収集を行いやすく、その後のアドバイスに活用することができた。しかし、認知症による摂食嚥下障害は原因疾患によつて食行動の変化や認知症の進

▶▶ GH 食支援での困りごと

【食事形態について】
 ・フードプロセッサーで繊維や皮の攪拌が不十分、ざらつく
 ・ミキサー食の見た目がおいしそうでない

【食事介助・摂食嚥下について】
 ・食事介助が必要な入所者が多い
 ・ため込みや開口困難、摂取量の変動
 ・食事に時間を要す

▶▶ 主な実施内容

- ・GHに訪問し、摂食嚥下機能評価を実施
- ・施設内SNSでGHスタッフと老健PT、STのチャンネルを作成
- ・施設内SNSの活用
- ・評価方法導入の検討

など

▶▶ 結果 ～施設内SNSを活用して～

直接訪問を行い評価や連携を実施。GHからの直接的な依頼は少ない現状

連携の手段として、施設内SNSの活用を実施（GH、PT、RD、ST）

半年で11件の相談があり、施設内SNSを活用しての連携が増加

▶▶ 結果 ～施設内SNSを活用して～

調理・食事形態についての困りごとも多い

情報共有の機会が増え、栄養科との連携にも繋がった

調理方法のアドバイス 食品の変更など 支援範囲が拡大！

▶▶ 結果 ～勉強会を実施して～

第1回
摂食嚥下と食事形態、食事場面での評価について

第2回
スクリーニング検査とKTバランスチャートについて

▶ 知識の共有や相談の機会を作ることができ、新たな評価方法の導入の検討にも繋がった

すぐわかる! KTバランスチャート

引用：KTBCKTバランスチャート

行により摂食嚥下機能に変化がみられる。GHでの評価の際もSTの評価時と普段の摂食嚥下機能が異なることもあった。そこでST以外の職種でも評価を行うことができ、GHなどでも支援に活用できる評価方法についての検討を行った。

KTバランスチャートは、心身の医学的視点、摂食嚥下の機能的視点、姿勢・活動的視点、摂食状況・食物形態・栄養的視点の4つの側面を13項目で評価し、リーダーチャートを作成できる。点数が低

い項目の必要なケアの充実に回り、ステップアップできる方法を多種で検討する手段に使用できるだけでなく、多職種でも全体像の把握や変化の共有、本人・家族への説明などの情報共有にも役立つとされている。このような評価方法を活用し認知症のある入所者の全体像把握や現状の共有に役立てることができれば、より充実した評価や支援が行えると考えられる。

施設内SNSの使用の継続やKTバランスチャートなどの摂食嚥下機能の評価方法の導入、活用を

行いながら、GHスタッフを中心に愛と結の街グループの強みである「多職種での支援」をより活かせるような環境作りを継続していきたい。また、現在、生活機能向上連携加算は老健PTを中心にGHと連携し算定している。今後、高齢化が進む中で摂食嚥下機能の低下がみられる入所者が増加し、更に支援が必要になると考えられる。そのため、今回のGHとの連携のように他の愛と結の街グループ内の関連施設でも生活機能向上連携加算も活用し、連携ができるように取り組んでいきたい。

▶▶ 考察

認知症による摂食嚥下障害 → 認知機能の変動 認知症の進行 → 摂食嚥下機能も変動あり

GHで活用でき、ST以外の職種も行いやすい評価方法が必要

▶▶ KTバランスチャートの導入の検討

研く究める

よりよい介護を自さし日々研さんを重ねている各施設・各職種から、あらゆる工夫と努力の経過や成果を報告します。

よかにせ・よかおびじよでよかんべ

介護老人保健施設 ろうけん青空（鹿児島市） ユニッツリーダー・介護福祉士 土岐 香織

【はじめに】

誰でも自立して生活していた頃は当たり前のように行っていた整容・身だしなみだが、介護施設に入り室内やベッドで生活する時間が長くなると、身だしなみを整える機会も減少し整容に関する意識が低下する傾向がある。母の日の行事の際に、眉を整えて軽いメイクを行ったことで「いつまでも、綺麗でいたい」というご利用者様の変化を感じた。特別ではなく普段から整容・身だしなみのケアの必要性を感じ、業務に入れ込みケアを続ける事で良い効果が表れたので報告する。

【取り組み内容】

《取り組み前》

・朝髪を梳く・蒸しタオルで顔を拭く・男性は髭剃り・入浴後に爪切り

《取り組み内容》

(1)期間前半Ⅱ洗面台(鏡の前)で

＜自立していた頃＞

- ・整容
- ・身だしなみ

※当たり前のように行っていた

＜ベッド生活が長くなる＞

- ※身だしなみを整える機会が減少
- ※整容に関する意識が低下

母の日

いつまでもきれいでいたい...

母の日でご利用者の喜ぶ顔が多く見られたケアを続けたいと思った

※入浴業務に取り入れる

巻き爪矯正認定技術者によるフットケアの様子

【巻き爪矯正：¥4,500・(1本)】

【指厚爪：¥3,000・(片足)】

RS. 8月～12月 (4名)
R6. 1月～9月 (15名)
※内、巻き爪ケア (5名)

＜口腔体操をしている様＞

出来ることはして頂く

気分は前向き♪

- (2)期間後半Ⅱ眉整え・口周りうぶ毛剃りへ変更
- (3)ご利用者様・ご家族・スタッフへアンケート実施
- (4)フットケア(巻き爪や爪肥厚でスタッフが対応できないケースに対して外部委託)

眉整え・口周りうぶ毛剃り・鼻毛カット

ご利用者様の反応は最初は遠慮がちな発言が聞かれていたが、徐々に「ありがとう」と明るく笑顔で喜ばれ「こんなにべっぴんさんになって」「天文館に行きたい」と前向きな声が聞かれた。反対に、自分で眉を整え口紅をさす方は、たとえ眉を整えるだけで

も触って欲しくないという発言もあり、考えは様々であり、その方に応じたケアも必要であると解った。また、それ以外の気づきとして、舌を上手く使えず、口ふくらましができない事が解かった。取り組む前は、入浴後に爪切りのみ行っていたが、部屋の洗面台の前で眉を整え、口

周りのうぶ毛剃りを行った。途中でスタツフより入浴時の方がきれいにしやすいとの意見があり、女性ご利用様は定期的に入浴時に行うようになった。爪に関しては巻き爪で痛みがある方、爪が肥厚して普通の爪切りでは対応できない場合は、巻き爪矯正認定技術をもつ専門の方に依頼した。施術後は巻き爪の方は痛みを感じなくなり、あれほどの肥厚した爪がきれいに薄くなった変化に、ご本人様は勿論、ご家族、スタツフも感動を覚える位満足されていた。

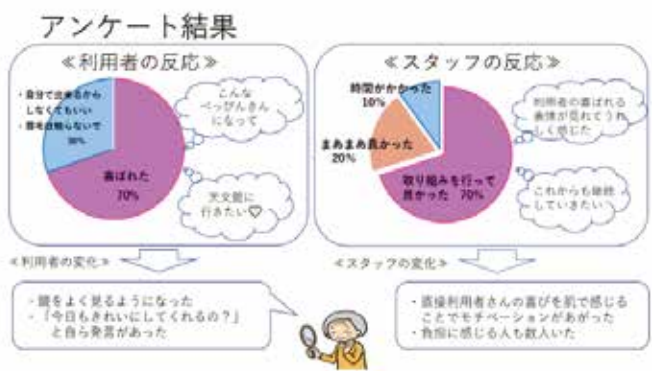
スタツフの反応は、直接ご利用様が喜ばれる様子を目たり、礼を言われると、スタツフ自信も喜びと自信に変わり、外出等の取り組みを積極的にするようになった。参考意見として、入浴にかかる時間が増えてきたと、負担感も見られた。

【考察】

第1、ご利用者様自身、自分ではできないしねと身だしなみを整える事を諦めていたことが解った。女性は少しだけ口髭や眉毛を整えることで気分が晴れ、出かけたいと前向きになることも分かった。

た。このことは生活の質を上げる要素でもある。ちよつとそこまで散歩や買い物に出かける機会を増やしていきたいと思う。

第2、スタツフはケア時直接触れ合いコミュニケーションが図れ、嬉しい様子を直接見聞きすることで、仕事に対するモチベーションが上がっていったと考えられる。しかし、業務に組み入れたことで時間がかり、負担感が増した事に対しては特定のスタツフに集中しない様に配慮して予定を組み入れていく必要があると思われる。



第3、意外にも舌を上手く使えず、口ふくらましができなかったことは、口腔機能の低下が予測される発見だった。最後にご自分自身でのこだわり、意思がある場合は尊重していく必要がある。ケアする事だけに止まらず、その方の機能面を見極めて、できることはして頂くことも、さらに自分への関心と前向きな気分を高めることにつながったと考える。

【まとめ】はじめは整容・身だしなみケアをしたことが取り組みのきっかけであったが、喜んでいただき、外出の機会が増えていくことにつながることができた事。スタツフのやりがいにも発展した事を、今後も継続して取り組むことが大切であると感じている。自分だったらこうしてほしいと思う事はケアに生かそう。

協会だより

令和7年2月～

- **令和6年度第2回看護・介護部会**
開催日：令和7年2月6日(木)14:00～16:00
場 所：鹿児島県医師会館3階中ホール及びZoomによる配信
テーマ：「認知症高齢者へのケアと家族支援」
講 師：竹迫 香奈 先生(鹿児島市医師会病院 認知症看護認定看護師)
- **令和6年度第2回かごしま外国人材受入活躍推進会議**
開催日：令和7年2月17日(月)10:00～11:30
場 所：ホテルウエルビューかごしま2階 潮騒
内 容：かごしま外国人材の受入活躍推進戦略改訂等について
- **第29回鹿児島県介護老人保健施設大会**
開催日：令和7年2月18日(火)9:00～17:00
 令和7年2月19日(水)9:00～11:35
場 所：鹿児島県医師会館3階及び4階
テーマ：Just Now(じゃつどな～)～ICTとDXで繋がる笑顔と安心～
特別講演：令和7年2月18日(火)15:30～17:00
 テーマ：「折れない心・心地良いチームの作り方」
講 師：福井 寛之 先生(株式会社福ちゃん福祉 Biz 研究所 代表取締役)
- **令和6年度第4回介護のお仕事促進事業**
開催日：令和7年2月21日(金)
場 所：鹿児島県立種子島高等学校
- **令和6年度第回理事会**
開催日：令和7年3月6日(木)16:30～
開催方法：鹿児島県医師会館3階小会議室及びZoomによる配信
議 題：令和7年度の事業計画(案)及び収支予算(案)等について
- **令和6年度第3回事務長部会**
開催日：令和7年3月19日(水)14:30～16:00(予定)
場 所：鹿児島県医師会館3階中ホール及びZoomによる同時配信等によるハイブリッド方式
テーマ：「どうなる年収の壁～今後の働き方～」
講 師：社会保険労務士 代表取締役 江原 充志 様
- **令和6年度第2回臨時会員総会**
開催日：令和7年3月19日(水)16:30～
開催方法：鹿児島県医師会館3階中ホール及びZoomによる配信
議 題：令和7年度の事業計画(案)及び収支予算(案)等について
- **令和6年度第2回介護助手事業に係る企画評価委員会**
開催日：令和7年3月25日(火)14:00～
場 所：鹿児島県医師会館3階中ホール
実績報告等：久留須 直也 准教授(鹿児島女子短期大学)
- **令和7年度合同(ブロック代表事務長・研修担当委員・県大会実行委員)委員会**
開催日：令和7年4月24日(木)
場 所：鹿児島県医師会館3階中ホール 14:00～16:00(予定)

【ご参考】

- **第24回九州ブロック介護老人保健施設大会 with 熊本**
開催日：令和7年7月10日(木)～11日(金)
場 所：市民会館シアーズホーム夢ホール
テーマ：やっぱりそうだよ！！老健施設 地域包括ケアのどまんなか 老健のプライド
- **第36回全国介護老人保健施設大会山口**
開催日：令和7年11月27日(木)～28日(金)
場 所：下関市民会館他
テーマ：昭和100年、老健続く。想いを継ぎ 技を磨き 人を繋ぐ

(※)本号編集時点の情報です。やむを得ず変更する場合があります。詳細が確定次第あらためてファックスで会員施設へご案内します。



老健に入るためのご案内

1つの事例

入院中の父を入所させたい

【質問】 70歳の父が脳梗塞で入院中です。病院での治療を終え、要介護2の認定を受けました。歩行が不安定なので、いったん老人保健施設に入所し、リハビリを受けたいと考えています。老人保健施設へ入所するにはどのような流れでしょうか。

【お答え】 介護老人保健施設（以下老健）は、病状が安定して、病院での治療よりも、看護や介護、リハビリに重点をおいたケアを必要とされる高齢者を対象とした施設で、高齢者の心身の自立を支援し、親しみやすい環境の中で、家庭生活への復帰を応援します。入所の利用対象者は要介護1〜5の認定を受けられた方です。以上のことから、このケースは老

健の入所対象になると考えられます。施設入所までの流れは次をご参照下さい。

まず施設を探す

現在、鹿児島県内には76の老健があり、各地に点在しています。これらの老健については、役場の介護保険窓口で紹介してもらったり、利用できる他、電話帳の「介護老人保健施設」欄や本誌巻末でも連絡先を知ることができますので、近くどんな老健があるのか探してみして下さい。

気軽に相談を

施設が見つかったら相談してみましょう。老健には必ず「支援相談員」がおり、入所等の相談に応じていますので、相談時には支援相談員を尋ねてみて下さい。相談の形は電話でも直接足を運んで

もかまいません。施設からは利用者ご本人とご家族について、また要介護度や連絡先などを確認させていただき、それに併せて施設の説明を行いますので、料金や待機状況など不明な点は何でも気軽に聞いて下さい。要介護認定を受けていない場合でも、申請の仕方などケースに応じた説明を行いますのでご心配ありません。

入所待機の申し込み

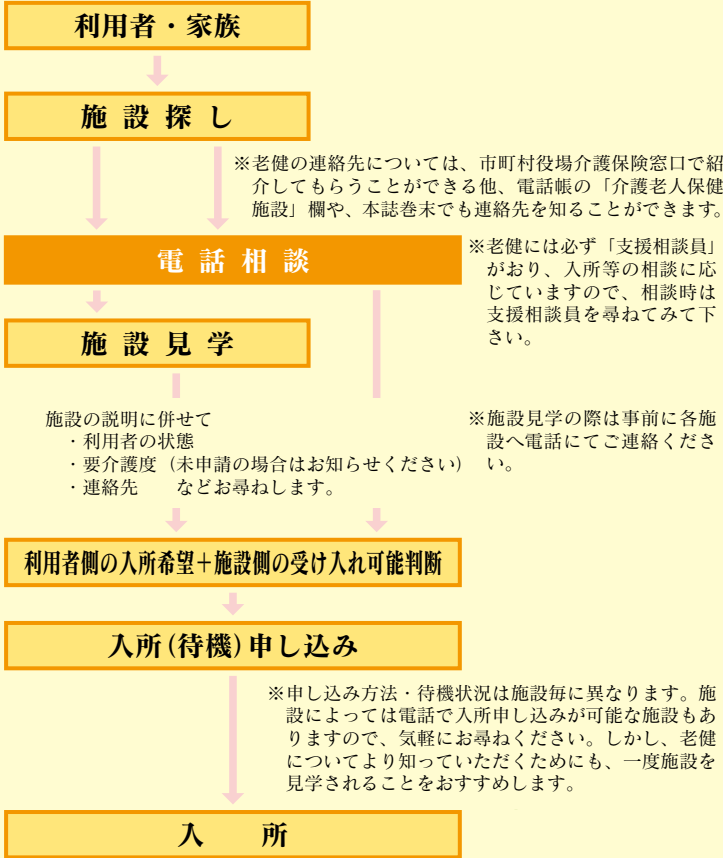
相談の後、利用者側が入所を希望され、施設側も受け入れ可能と判断しましたら、入所待機の申し込みを行い、一旦待機に入ってください。申し込み方法や待機状況は様々で、施設によっては電話での入所申し込みが可能なお所もあります。ですが、老健についてより知っていただくためにも、時間をみつけて1度施設を見学される事をおすすめします。

待機中は

入所日が決定するまでの間に、利用者の状態の変化や、他施設への入所決定等があり、待機の必要がなくなられた場合には、待機中の施設へ連絡をいただくと助かります。

入所までの大まかな流れは、上記の様になります。また、ホームページも参考にしてみてください。

老健への入所の大まかな流れ



ぶらぶらが素敵 がごしま

vol.19

東川隆太郎

NPO法人まちづくり地域フォーラム・
かごしま探検の会代表理事



甑大橋



長浜集落

南北600キロに及ぶ鹿児島県。気候や風土、文化に歴史にもそれぞれの地域に特徴があり、県内をめぐるだけでも相当な発見があります。そのような鹿児島県の意外な魅力を様々な角度から訪ねてみる連載です。

甑島をたずねて 後編

下甑島に詰まる さまざまなお話

甑島列島のなかで最も広くて長い下甑島。その北端に位置するまちが前回ご紹介した旧鹿児島村であった。今回は南下して旧下甑村へ向かおう。

下甑島の玄関口となる港は、長浜港であり、定期船の寄港地になっている。長浜という地名通り、かつて港のある場所には南北に長い砂浜が広がっていたという。慶長7（1602）年にはマニラのドミニコ会に所属するモラレス宣教師がこの地に上陸し、布教活動の拠点を築いた。しかし、その後すぐに徳川幕府がキリシタン禁止令を発令したために、その痕跡はなく記念碑のみがそのことを伝える。集落の背後は山並みが迫り、家々は斜面地に広がっている。

島の西側には観光名所としても有名なナポレオン岩を望める瀬々野浦集落がある。ナポレオン岩は、地元の方々は「チュウセー」と呼んでいる。高さ約122メートルある浸食された瀬である。明治期にこの瀬を見たフランス人が「我が国のナポレオンに似ている」として名付けたとされている。集落からは遠い場所にあるが、展望所もあり、東シナ海とともに美しく眺めることができる。



手打海岸



大帯姫神社



瀬々野浦集落



ナポレオン岩



常楽寺跡



新田八幡神社



下甑郷土館

瀬々野浦集落の中で比較的平坦な場所に家屋が点在し、周辺は断崖に囲まれている。その集落を流れる古町川沿いに神功皇后を御祭神とした大帯姫神社がある。朝鮮半島に渡ろうとした神功皇后の船が難破し、この地にたどり着いたとの伝説がある。ちなみに、神功皇后はこの地から再び出航し朝鮮半島に向かったとされている。

島の南端に位置する集落が手打である。手打集落は、江戸期には下甑島の行政における中心であり、武士の居住区の麓が形成されていた。現在も武家屋敷通りと名付けられた通りがあり、そこには島のことを深く知ることができる資料館もある。

通りの西端には手打集落の守護神である新田八幡神社があり、例祭では棒踊りの奉納が行われている。武家屋敷通りと並行するように東西に砂浜が連続するのが手打の地形的な特徴で、武家屋敷群はその海岸段丘に広がっている。浜から望む朝日と夕日は美しい。集落の背後には、武士たちの菩提寺だった常楽寺跡があり、そこには古墓が点在している。

まだまだご紹介したい集落が点在しているが、今回はここまで。

（ひがしかわ・りゅうたろう）1972年、鹿児島市生まれ。鹿児島大学理学部地学科卒業。自他共に認める「まち歩き」のプロ。ガイドや講演会活動を通じて鹿児島の魅力を伝える活動を続けている。

こぼれおちた

ものもの

43

三角みづ紀



十二階に位置するホテルの部屋まで届く鳥の声で、目が覚める。午前四時で、カーテンを開けたらまだ真っ暗だった。あたりまえだけれど、いつだってどこかでなにかが生きているのだと思った。

冷房の効いた部屋と、買すぎたお菓子たち。汗がしみこんだ衣類は袋に入れて、スーツケースに詰めこむ。眠る夫を起こさないように、そっと荷物の整理をする。

二〇二四年、十二月。わたしはタイに滞在していて、札幌の冬の寒さをすっかり忘れていた。今日で十日目になり、明日には飛行機に乗って日本に帰る。

バンコクで開催される詩祭に招待された旨を報告したら、母からわたしも行きたい、と連絡がきた。絶対に行こうよ、もう海外には行けないかもしれないと、父より届いたメールには記されていた。心臓をつかまれて、ぎゅつとてのひらを握りしめた。昨年の九月頃のこと。

地球という船に乗って



両親と夫と四人でのタイ行きが決まって、慌ただしく旅の手配をする。航空券、観光のためのホテル、空港の送迎。詩祭中は慌ただしく

てのんびりと観光できないかもしれないので、開催日より三日早く到着して家族旅行をすることにした。ふたをあけてみたら、詩祭のあいだも観光ばかりで、遊ぶことで

こんなにも忙しいなんてはじめてかも。バスに揺られてアユタヤ遺跡やパタヤにも行った。

オーストラリア、アメリカ、インド、カザフスタン。たくさんの方の詩人たちと一緒に移動し、父も母も英語で挨拶を交わしていた。

十泊のタイ旅行は長いと思っていたがあつというまだった、と父が言う。イベントは昨日で終わったから今日はホテルを移動し、わたしたちはバンコクの中心地に一泊する。そして帰国するのだ。

残された二日をどう過ごそうか考えつつ、わたしたちに残された日々はあとどのくらいなのだろうかと、という思考がよぎる。この旅ではなく、わたしたちそれぞれの時間。パタヤでは象に乗った。首の部分に触れてみたら、こわごわした皮膚にびっくりした。象の歩行はゆっくりとしていて衝撃が大きくて、それにも驚いた。

一步一步の足取りが力強い。象にとつてそれらはあたりまえかもしれない。でも、生きている姿が分厚いと思つた。気になって調べたら、アジアゾウの寿命は六十歳くらい。

大きく揺れる身体が愛おしく、なるべく長生きをしてね、と願つた。乗って写真を撮ってもらうだなんて、わたしたちは体験と称して動物を消費している。そんなわ

たしが願うのは矛盾している。わかつては、いるけれど。

「のりもの」

地球に乗って歩いて地球に乗って食事しとてもしあわせだねそう言い合う風景が滑稽だったとしてもわたしは わたしだ大きな舟は今も巡る

儂さのなかで息をして、はしやいで、帰国したら疲れがどつと出てしばらく眠りこけて、姉たちや甥や姪に土産を渡して、タイの喧騒はすぐに忘れてしまふんだらう。そう考えたら、ふいにおそろしさに包まれる。生きていることはかけがえのないことだが、あまりに短くて脆い。だから尚更、わたしはこれからも日本中を、世界中を歩いていく。

お土産は派手な色をしたスーツケースにおさまらず、ドライマンゴーやコーヒード豆を夫の黒いスーツケースの上に置いた。

三角みづ紀(みずみ・みづき) 1981年鹿児島市生まれ。東京造形大学視覚伝達学科在学中に現代詩手帖賞、第1詩集で中原中也賞を受賞。第2詩集で南日本文学賞、歴程新鋭賞受賞。著書多数。執筆のほか朗読活動も精力的に行い国内外の詩祭に招致される。近年は美術作品として詩を制作する等、あらゆる表現を現代詩として発信している。第22回(平成26年度)萩原朔太郎賞受賞。



①時間とともに桜島が迫ってくる前方の客席は満杯
 ②客席は飛び石連休中で、観光客であふれました
 ③桜島と鹿児島市街地を15分で結ぶフェリー
 ④ごぼう天は一杯750円
 ⑤名物のうどん・そばコーナーののれん
 ⑥鹿児島市側のフェリー乗り場

「桜島フェリー」(鹿児島市)

ふろしち「フォーカス」

鹿児島市街地と桜島を15分で結ぶ桜島フェリーは昨年運航90周年を迎えた。薩摩・大隅両半島を結ぶ生活、防災航路というだけでなく、桜島フェリー自体が鹿児島の貴重な観光スポットになっている。

2月の平日、鹿児島港乗り場から第二桜島丸(愛称サクラフェアリー)に、歩いて乗り込んだ。運賃(250円)は桜島側のターミナルで支払う。かこし

15分間の観光スポット

ま共通乗車カードの「ラピカ」が使えるから便利だ。

客室に入ると多くの人であふれ返っていた。団体バスで乗り込んできた観光客たちだった。ガラス越しに前方に桜島を望められる座席は満席。デッキでは、寒

風吹きすさぶなか桜島をバックに自撮りする外国人が目立った。

べたなぎで揺れを一つも感じない。いつものことだけれど、眼前に迫ってくる桜島に圧倒される。この日はたまたま冠雪しており、普段とは違う桜島の美しさを堪能することができた。

フェリーの楽しみの一つが名物のうどん・そば。のれんが掛かった店には、出発直後から長い列ができていた。熱々の素うどん(500円)をすすり、思わず「うまい」と声が出る。ちなみにかきあげやごぼう天などどつさりのせると1000円。

桜島側のフェリーターミナルにはおしゃれなカフェがあり、溶岩をイメージしたカレーなどが食べられ、買い物も楽しめる

ようになっていた。

年中無休で、24時間運航している桜島フェリーだが、利用者減少で赤字が続き、経営改善を目的に今年10月から深夜帯の8便(午前0時〜3時半発)が廃止される。

かつては湾内を巡る寄り道クルーズや納涼観光船などの企画もあったが今はない。昼間の賑わいを考えると、生活路線としてだけでなく夜の鹿児島市街地を見学できるような観光活用ができないものかと思った。

(編集委員・米森)

ろうけん広場

パワースポットを訪ねて

エネルギーをもらったり、癒やされたりする「パワースポット」が人気。最近立ち寄ったパワースポットを紹介します。（編集委員・米森）



大汝牟遲神社の本殿とご神木（右）

おこなむち 大汝牟遲神社

日置市吹上町中原

神代の昔、ニニギノミコトがしばらく宮居された場所との伝説があります。病氣平癒、長寿の祈願をする人たちが多く訪れるとか。社殿右側の大楠はご神木で、三度なでて願い事を念じるといいそうです。圧倒される大きさの幹をさすってきました。願い叶うかな。

霧島東神社

宮崎県高原町祓川

主祭神はイザナギノミコト、イザナミノミコト。霧島山を信仰の対象として創建されたとか。高千穂峰山頂を飛び地境内としており、山頂の「天之逆鉾」は神社の社宝として祀られています。霧島山で修行をする修験者たちの拠点だったとか。境内から御池が望め、すがすがしい空気に清められた気分になりました。



霧島東神社のご神木



霧島東神社本殿



桜島の月讀神社

つきよみ 月讀神社

鹿児島市桜島横山町

桜島港のフェリーターミナルから徒歩2分ほど。ご祭神はツキヨミノミコト。桜島の名の由来とも言われるコノハナサクヤヒメも祀られています。交通安全、縁結びの神様とされ、大正噴火で赤水字宮坂にあった本殿が溶岩に埋まり、現在地に移転しました。フェリー乗船を楽しんだ後、お参りし、幸せな気分になりました。

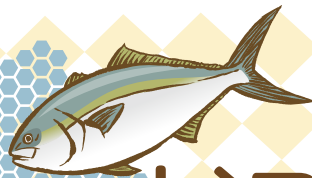
こくし 霧島神宮古宮址

霧島市霧島田口

古宮址は高千穂河原にあった霧島神宮の跡地。厳かな雰囲気漂い、パワースポットとして人気があります。この地にあった霧島神宮は噴火で焼け、現在の場所に移りました。古宮址では今も祭祀が行われています。写真は知人から借りた冬景色の古宮址です。



霧島神宮古宮址



千葉しのぶさん

春編

かごしまの食卓

ちばしのぶ NPO法人霧島食育研究会理事長、管理栄養士・フードコーディネーター。「霧島・食の文化祭」「かごしま郷土料理マイスター講座」などを主宰する。2020年千葉しのぶ鹿児島食文化スタジオを設立。著書に「はじめての郷土料理」(燦燦舎)など。



カンパチの漬け丼

生産量日本一を誇る鹿児島のカンパチは、温暖な気候と海水温を活用し、県内各地で養殖されています。特にお茶や焼酎かす、かんきつなど地域独特の素材を活用し飼料としている点も特徴です。コリコリとした食感の刺し身をすりごまと共に、しょうゆだれに漬けこみご飯に乗せてみました。シソの葉を添えると彩り鮮やかです。

- カンパチ刺し身 400㌔
- 調味料
濃い口しょうゆ、本みりん 各大さじ4、
すり白ゴマ 大さじ4
おろしショウガ 小さじ1
- シソの葉 4枚
- ご飯 4杯分

レシピ

4人分



- ①カンパチの刺し身は調味料に20分漬ける。
- ②ご飯を盛り、①とせん切りにしたその葉を盛りつける。

刺し用のサクを使う場合は、刺し身は薄めの大きめに切るとよいでしょう。

ぶりのあわごの煮もの



ブリの卵を食べやすい大きさに切ってから煮つけると、中の卵が出て花が開いたようになります。卵が粟粒のように見えるのであわごと呼ばれます。煮魚のように甘からい味付けにすると、ご飯によくあいます。この時期のごちそうです。

- ブリの卵 300㌔
- ショウガ 10㌔
- 調味料
砂糖 大さじ2
本みりん、薄口しょうゆ 各大さじ2と1/2
- 水1カップ(200cc)

レシピ

作りやすい分量

- ①ブリの卵は筋、膜をとり洗い、3㌔の長さに切る。2カップの水を沸騰させた中に30秒ほど入れ、ザルにあげ、水にとる。
- ②水1カップに調味料と千切りにしたショウガを入れ、①を加え、沸騰するまで強火、沸騰したら、静かに沸騰が続く程度に火を弱め、7、8分煮る。火からおろしそのまま冷まして味を含ませる。

下処理で外側の筋や膜をきれいに取り除くのがポイントで、さつと下ゆでしてから千切りのショウガと一緒に煮ることで臭みなく仕上がります。

介護用品 あれこれ

介護用品あれこれ

～2WAYタイプの除菌・抗菌ミストガンのご紹介～

(株)カクイックスウィング 作業療法士、福祉用具プランナー管理指導者 **湯脇 稔**

はじめに

今回紹介させていただく介護用品は、熊本県で銀イオンを活用した除菌・抗菌・消臭機器などの製造販売を事業展開しておられる「株式会社ピカッシュ」の2WAYタイプの除菌・抗菌ミストガン「ナノ・ジューラ」になります。

ナノ・ジューラの特徴

・「除菌・抗菌作業の新方式」ふき取りいらずのAg+プロテクト微粒子ミストで除菌・抗菌作業後のふき取りが不要になりました。

・2WAYタイプの除菌・抗菌ミストガン

噴射式のみストガン機能に加え、据え置き式で自動的に空間へ銀イオンミストを噴霧し、隅々まで除菌・抗菌コーティングします。適用範囲：28㎡（約16畳）

・中性成分で素材に優しい専用銀イオン除菌液使用

専用の「SMAILE ONE 除菌液」は、アルコールや次亜塩素酸ナトリウムと比較して、効果持続性や低刺激性に優れ、中性成分なので素材を痛めにくく、様々な場所でお使いいただけます。

2WAY式 ミストガン



噴射モードの場合

● 接触頻度の高い分部にワンポイント除菌&抗菌



噴霧モードの場合

● 置いておくだけでミストが隅々までいきわたる

ナノ・ジーラについて

- ・ナノ・ジーラは銀イオン除菌液を超微粒子でミストガン噴射、または据え置きで超微粒子銀イオン除菌液を噴霧する 2WAY の使用ができます。
- ・銀イオン除菌液は 99.99% の除菌効果があり、抗菌・抗ウイルス効果も高く、1 回の噴霧で 24 時間以上の効果持続試験結果も出ています。
- ・臭いが気になる場所でも銀イオンの高い消臭効果を活用でき、カビの発生も防げます。
- ・ふき取りが必要だった除菌・抗菌作業が超微粒子の銀イオン噴霧により「ふき取り作業をしなくていい」ことから作業省力化、省コスト化につながります。

4活用シーン

【居室】(コロナ・インフルエンザウイルス、ノロウイルス、カビ)
ミスト型：お部屋全体(壁や天井など隅々まで)の除菌・抗菌
ができます。

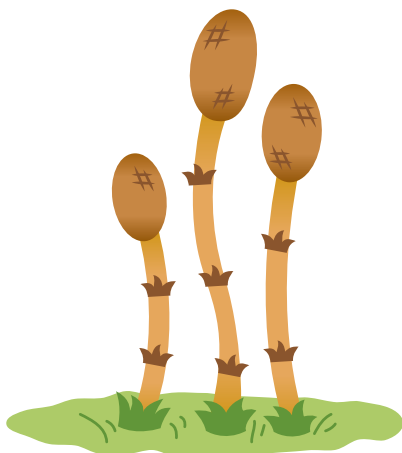


ミストガン型：
使用頻度の高い場所(車椅子・ドア取っ手・椅子・テーブル
・ソファー)は、補助的に直接噴射してください。(都度)



ナノ・ジーラ スターターキット 24,200 円 (消費税込) (本体 1 台/専用除菌液 5 l)
【付属品】
充電用 USB アダプター/ケーブル/給水芯 (交換用)

*文・写真 株式会社 ケープ 商品説明資料及びカタログより引用。



あなたの地域の介護老人保健施設 76カ所



⑦ろうけん始良
 〒899-5652 始良市平松5062
 ☎0995-65-8091 FAX 0995-67-1474
 希望ヶ丘病院
 居宅介護支援事業所ろうけん始良
 訪問介護事業所ろうけん始良



⑧青雲荘
 〒899-5431 始良市西餅田3024番地1
 ☎0995-65-8181 FAX 0995-64-5255
 青雲会病院
 居宅介護支援事業所青雲

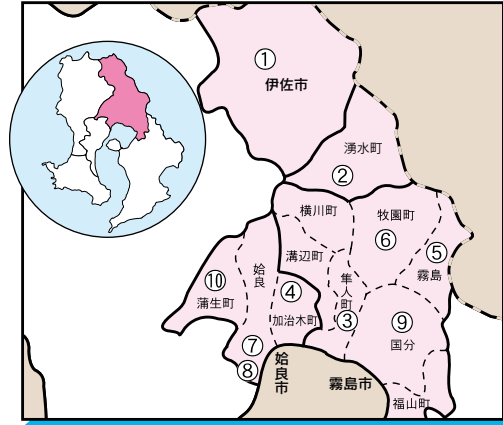


⑨アメニティ国分
 〒899-4301 霧島市国分重久361-1
 ☎0995-64-0666 FAX 0995-45-4515
 鵜木医院(指定介護療養型医療施設)
 うのきテイサービス(認知症専用)
 ヘルパーステーションアメニティ国分



⑩ろうけん大楠
 〒899-5304 始良市蒲生町下久徳1249-1
 ☎0995-54-3333 FAX 0995-54-3338
 ろうけん大楠グループホーム「たんぼほ」
 ろうけん大楠居宅介護支援事業所
 大楠苑(特別養護老人ホーム)

伊佐・始良地区



①はやひと
 〒895-2504 伊佐市大口青木3022-33
 ☎0995-22-8000 FAX 0995-22-4868
 大口温泉リハビリテーション病院
 ことぶき園(特別養護老人ホーム)
 グリーンハイツ周山(ケアハウス)



②寿芳苑
 〒899-6202 始良郡湧水町北方1857
 ☎0995-74-3300 FAX 0995-54-1236
 あいらの森ホスピタル
 グリーン光芳(特別養護老人ホーム)
 グループホーム愛の里



③希望の里
 〒899-5111 霧島市隼人町姫城2-157
 ☎0995-43-1600 FAX 0995-43-2359
 隼人温泉病院(療養型病床あり)
 訪問看護ステーション姫城
 グループホーム「ゆうゆう」



④シルバータウン加治木
 〒899-5241 始良市加治木町木田4719-1
 ☎0995-62-5755 FAX 0995-62-5756
 加治木温泉病院
 加治木望岳園(特別養護老人ホーム)
 龍門の里(軽費老人ホームA型)

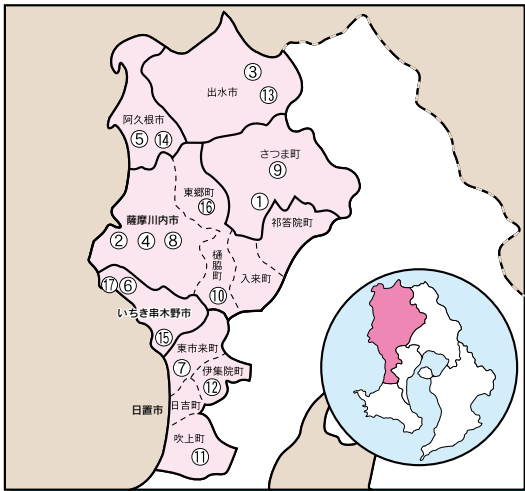


⑤きりしま
 〒899-4201 霧島市霧島田口2115-1
 ☎0995-57-3410 FAX 0995-57-3415
 霧島杉安病院
 訪問看護ステーションあんしん
 グループホームゆめ



⑥サンライトホーム
 〒899-6603 霧島市牧園町高千穂3617
 ☎0995-78-3811 FAX 0995-78-3387
 霧島桜ヶ丘病院
 霧島青葉園(身体障害者療護施設)
 霧島青寿園(介護老人福祉施設)

日置・川薩・北薩地区



①クオリエ
 〒895-1804 薩摩郡さつま町船木2311-8
 ☎0996-52-1100 FAX 0996-52-1134
 クオリアリハビリテーション病院
 訪問看護・リハクオラU
 グループホームアリエ



②あじさい苑
 〒895-0023 薩摩川内市横馬場町8-11
 ☎0996-23-6000 FAX 0996-23-6373
 薩摩川内市在宅介護支援センターあじさい
 きららクリニック
 グループホームそら



⑫アンダンテ伊集院
 〒899-2503 日置市伊集院町妙円寺3-1303-10
 ☎099-272-5181 FAX 099-272-5999

湯田内科病院
 ケアセンターリエゾン日置
 (居宅介護支援事業・訪問介護事業)



⑬ラ・フォンテいずみ
 〒899-0214 出水市五万石町281
 ☎0996-62-7005 FAX 0996-62-7008

しもそのクリニック
 ラ・フォンテいずみ居宅介護支援事業所



⑭グリーンフォレストみかさ
 〒899-1131 阿久根市脇本字柞木迫6313-1
 ☎0996-75-3222 FAX 0996-75-3238

黒木胃腸科外科医院
 グリーンフォレストみかさ訪問看護ステーション
 阿久根市在宅介護支援センターみかさ



⑮ライフハーバーいちき
 〒899-2103 いちき串木野市大里2901-2
 ☎0996-36-5353 FAX 0996-36-5352

丸田病院
 吹上園・市来松寿園
 市来町在宅介護支援センター



⑯グレースホーム
 〒895-1106 薩摩川内市東郷町斧淵8920番地
 ☎0996-21-6311 FAX 0996-21-6313

上村病院
 グレースホーム訪問看護ステーション
 グレースホーム居宅介護支援事業所



⑰ゆくさ白浜
 〒896-0064 いちき串木野市羽島265-15
 ☎0996-35-0800 FAX 0996-31-0070

えんでん内科クリニック
 (居宅介護支援事業・訪問介護事業)
 グループホームもぜ

鹿児島地区



①城山老健
 〒890-0014 鹿児島市草牟田1-4-10
 ☎099-225-3582 FAX 099-224-4096

植村病院
 ケアハウス出かい坂
 居宅介護支援・訪問介護センター草牟田出かい坂



②スイートケアなかよし
 〒890-0005 鹿児島市下伊敷1-1-5
 ☎099-223-3390 FAX 099-222-6541

玉水会病院
 いしき訪問看護ステーション

③城西ナーシングホーム
 〒890-0046 鹿児島市西田1-16-1
 ☎099-258-9180 FAX 099-257-5712

土橋病院
 居宅支援事業所(居宅支援・訪問看護・訪問介護)
 デイサービスセンター ケアガーデン西田



③ニューライフいずみ
 〒899-0217 出水市平和町336-1
 ☎0996-63-8000 FAX 0996-63-3161

吉井整形外科内科中央病院
 ユニット型老健グランアージュ
 鶴寿園(特別養護老人ホーム)



④長生園ナーシングセンター
 〒895-0076 薩摩川内市大小路町51-3
 ☎0996-22-1121 FAX 0996-22-1120

永井病院
 在宅介護支援センター 長生園
 グループホーム 自立の家



⑤回生苑
 〒899-1611 阿久根市赤瀬川551
 ☎0996-72-1661 FAX 0996-73-3788

内山病院
 阿久根市在宅介護支援センター
 桜ヶ丘荘(特別養護老人ホーム)



⑥さるびあ苑
 〒896-0002 いちき串木野市春日町63
 ☎0996-32-8841 FAX 0996-32-8873

宮之原循環器内科
 串木野市在宅介護支援センター
 慈正会居宅介護支援事業所



⑦シルバーセンター光の里
 〒899-2503 日置市伊集院町妙円寺1丁目1-6
 ☎099-273-5600 FAX 099-273-5700

前原総合医療病院
 グループホーム あったかハウス
 訪問看護ゆの里・訪問介護ふる里



⑧グリーンライフ川内
 〒895-0065 薩摩川内市宮内町磯田2633
 ☎0996-20-2500 FAX 0996-20-2570

今村クリニック(整形外科)
 薩摩川内市在宅介護支援センター
 薩摩川内市ホームヘルパー事業(老人と障害者)



⑨パラディーノほたるの里
 〒895-2104 薩摩郡さつま町柏原493-5
 ☎0996-53-1010 FAX 0996-53-1007

立志病院
 鶴田町在宅介護支援センター
 居宅介護支援事業所 パラディーノほたるの里



⑩グラン・ベリテわき
 〒895-1203 薩摩川内市樋脇町市比野2995
 ☎0996-38-2500 FAX 0996-38-2600

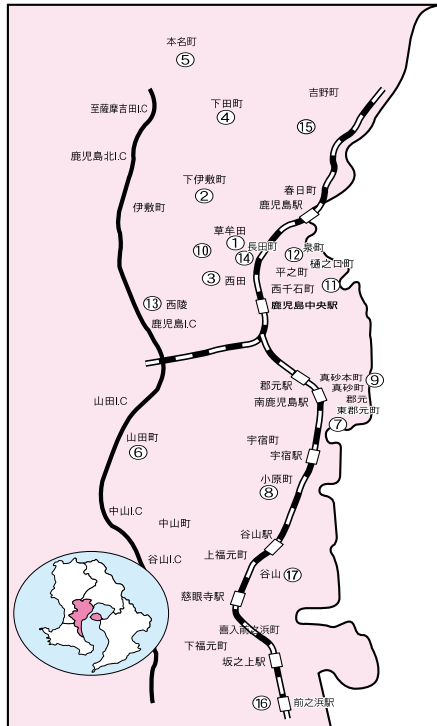
市比野記念病院
 翠泉苑(特別養護老人ホーム)
 指月苑(養護老人ホーム)



⑪湯の浦ナーシングホーム
 〒899-3303 日置市吹上町湯之浦1353
 ☎099-296-5411 FAX 099-296-5422

外科 馬場病院
 居宅介護支援事業所
 (湯の浦ナーシングホーム・馬場病院)

あなたの地域の介護老人保健施設 76カ所



④さくらんぼ

〒892-0873 鹿児島市下田町1759
☎099-244-8811 FAX 099-244-8700

鹿児島市在宅介護支援センターさくらんぼ
ヘルパーステーションさくらんぼ
居宅介護支援事業所さくらんぼ



⑤吉田ナーシングホーム

〒891-1304 鹿児島市本名町472
☎099-294-4561 FAX 099-294-4562

ケアプランセンター木蓮
ヘルパーステーション ゆうばえ



⑥フレンドホーム

〒891-0104 鹿児島市山田町450
☎099-260-6000 FAX 099-268-1540

Tsukasa Health Care Hospital



⑦鴨池慈風苑

〒890-0068 鹿児島市東郡元町11-6
☎099-252-8291 FAX 099-252-5526

厚地脳神経外科病院
厚地リハビリテーション病院
在宅介護支援センター鴨池慈風苑



⑧愛と結の街

〒891-0111 鹿児島市小原町8-3
☎099-260-6060 FAX 099-284-5689

居宅介護支援事業所(居宅支援・訪問看護・訪問介護)
谷山病院
いづろ今村病院・今村総合病院



⑨ひまわり

〒890-0067 鹿児島市真砂本町3-81
☎099-285-2211 FAX 099-258-7971

大勝病院
訪問看護ステーション真砂本町
介護相談センター真砂本町



⑩まろにえ

〒890-0014 鹿児島市草牟田2-26-45
☎099-226-3270 FAX 099-226-3271

米盛病院
マロニエ訪問看護ステーション「護国」
整形外科米盛病院居宅介護支援事業所



⑪西千石

〒892-0847 鹿児島市西千石町8-13
☎099-223-3300 FAX 099-223-3560

日高病院
介護相談センター西千石
ヘルパーステーション西千石



⑫あさひ

〒892-0822 鹿児島市泉町8-2
☎099-225-8660 FAX 099-225-8601

中央病院
桜島病院
桜島苑(特別養護老人ホーム)



⑬ナーシングホーム田上苑

〒890-0032 鹿児島市西陵6-21-18
☎099-283-0120 FAX 099-283-0517

田上記念病院
居宅介護支援事業所はるかぜ
クレセール天保山(介護付有料老人ホーム)



⑭ナーシングホーム城山の森

〒892-0854 鹿児島市長田町223
☎099-219-1122 FAX 099-219-1123

中村(哲)産婦人科・内科
博悠会温泉病院
特別養護老人ホーム城山苑



⑮ろうけん青空

〒892-0871 鹿児島市吉野町6040番地7
☎099-243-4330 FAX 099-243-5599

明輝会クリニック
グループホーム帯迫&ひばり
小規模多機能ホームひばり



⑯サンシャインきいれ

〒891-0205 鹿児島市喜入前之浜町7808-1
☎0993-43-1176 FAX 0993-43-1186

特別養護老人ホーム喜入の里
新田クリニック
小規模多機能 前之浜



⑰光徳苑

〒891-0141 鹿児島市谷山中央2-4515
☎099-260-9777 FAX 099-260-5093



⑦おさしお
 〒893-1103 鹿屋市吾平町麓3766-1
 ☎0994-58-5858 FAX 0994-58-5501
 グループホームきらら
 長崎内科
 陵幸園(特別養護老人ホーム)



⑧ハーモニーガーデン
 〒893-0014 鹿屋市寿4-1-43
 ☎0994-41-7800 FAX 0994-41-7802
 平和台病院
 介護保険相談センターハーモニーガーデン



⑨コスモス苑
 〒891-2124 垂水市錦江町1-140
 ☎0994-32-5200 FAX 0994-32-5280
 垂水市立医療センター、垂水中央病院
 垂水市立在宅介護支援センターコスモス苑
 居宅介護支援事業所コスモス苑



⑩みなみかぜ
 〒893-2301 肝属郡錦江町神川88-1
 ☎0994-22-3100 FAX 0994-22-3105
 肝属郡医師会立病院
 居宅介護支援事業所みなみかぜ



⑪サンセリテのがた
 〒899-8313 曾於郡大崎町野方6047-3
 ☎0994-71-0088 FAX 0994-78-3201
 はるびゅうクリニック
 訪問看護ステーションふるる
 居宅介護支援事業所サンセリテのがた



⑫ありあけ苑
 〒899-7402 志布志市有明町野井倉8288-1
 ☎099-477-2331 FAX 099-477-2335
 曾於医師会立訪問看護ステーション
 曾於医師会立居宅介護支援事業所



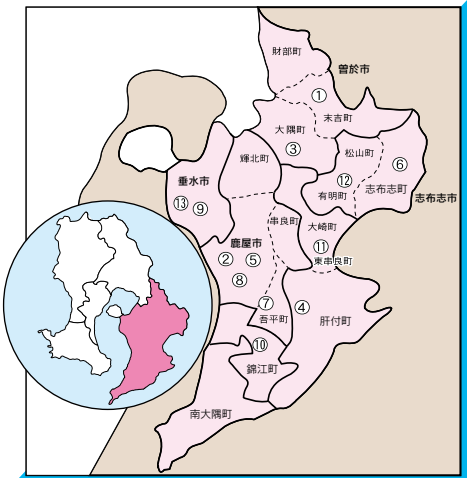
⑬絆
 〒891-2104 垂水市田神3536番地1
 ☎0994-32-6161 FAX 0994-32-6163
 池田温泉クリニック
 グループホームひまわり苑
 小規模多機能ホームひまわりの里

南 薩 地 区



①指宿温泉菜の花苑
 〒891-0402 指宿市十町418-1
 ☎0993-24-3255 FAX 0993-22-3239
 今林整形外科病院
 明正会介護支援ネットワーク菜の花
 (居宅介護支援事業所)

曾 於 ・ 肝 属 地 区



①高原ナーシングホーム
 〒899-8602 曾於市末吉町栄町2-11-1
 ☎0986-76-1170 FAX 0986-76-6530
 高原病院
 末吉町在宅介護支援センター
 末吉訪問看護ステーション



②ナーシングホームひだまり
 〒893-0024 鹿屋市下祇川町1853
 ☎0994-41-1200 FAX 0994-41-1727
 鹿屋訪問看護ステーション
 居宅介護支援事業所ひだまり



③ケアセンターやごろう苑
 〒899-8102 曾於市大隅町岩川5515
 ☎0994-82-5963 FAX 0994-82-5964
 昭南病院
 大隅地域訪問看護ステーション



④老春苑
 〒893-1207 肝属郡肝付町新富525
 ☎0994-65-1500 FAX 0994-65-1160
 春陽会中央病院
 高山町在宅介護支援センター
 訪問看護ステーションたんぼぼ



⑤ヴィラかのや
 〒893-0014 鹿屋市寿8-21-2
 ☎0994-44-0021 FAX 0994-44-1226
 恒心会おぐら病院
 居宅介護支援事業所ヴィラかのや
 訪問看護ステーションことぶき



⑥つわぶき
 〒899-7103 志布志市志布志町志布志1-13-3
 ☎099-472-5666 FAX 099-473-3494
 病院芳春苑(精神科)
 ケアハウスぬくもり
 グループホーム南の家族

熊毛・大島地区



①わらび苑

〒891-3101 西之表市西之表2981-1
☎0997-22-2600 FAX 0997-22-2601

社会医療法人義順顕彰会 種子島医療センター
わらび苑居宅介護支援事業所



②沖永良部寿恵苑

〒891-9112 大島郡和泊町和泊95-1
☎0997-92-3691 FAX 0997-92-3650

福山医院



③虹の丘

〒894-0046 奄美市名瀬小宿字苗代田3416-1
☎0997-54-8888 FAX 0997-54-8800

虹の丘訪問介護事業所
虹の丘居宅介護支援事業所
在宅介護支援センター虹の丘



④風花苑

〒891-9306 大島郡与論町麦屋字風花1305-5
☎0997-97-5011 FAX 0997-97-5012

龍美クリニック



⑤せとうち

〒894-0036 大島郡瀬戸内町大字阿木名1975
☎0997-73-1155 FAX 0997-72-4913

奄美中央病院
南大島診療所



⑥アマンデー

〒894-0504 奄美市笠利町節田字大湊1451-1
☎0997-63-1555 FAX 0997-63-0099

朝沼クリニック(診療所)
居宅介護支援事業所たちがみ
在宅介護支援センターたちがみ



⑦サザンコート

〒891-7101 大島郡徳之島町亀津7268
☎0997-83-0061 FAX 0997-83-0093

医療法人南溟会 宮上病院
社会福祉法人奄美同仁会 特別養護老人ホーム 南風園



⑧秋名の郷

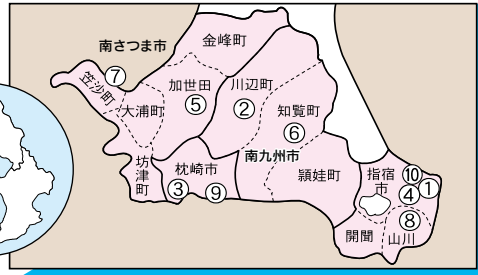
〒894-0332 大島郡龍郷町幾里字浜崎179
☎0997-62-4111 FAX 0997-62-4110

秋名の郷通所リハビリテーション
秋名の郷訪問介護事業所



⑨愛心園

〒894-0032 大島郡天城町瀬滝398番地
☎0997-85-5501 FAX 0997-85-5502



②かわなべ寿光苑

〒897-0221 南九州市川辺町田部田4848-4
☎0993-56-4311 FAX 0993-56-4331

菊野病院
寿光苑在宅介護支援センター



③エスポワール立神

〒898-0048 枕崎市火之神町630
☎0993-73-2266 FAX 0993-73-2265

小原病院
立神リハビリテーション温泉病院
ピースフル立神(介護老人福祉施設)



④指宿やすらぎ園

〒891-0304 指宿市東方7531
☎0993-24-5593 FAX 0993-24-5912

指宿竹元病院
指宿みどり館(認知症高齢者グループホーム)
老人性認知症センター



⑤ラポール吉井

〒897-0001 南さつま市加世田村原1丁目10-10
☎0993-53-8888 FAX 0993-53-8788

アルテンハイムリハビリテーションクリニック本町
加世田アルテンハイム
グループホーム なでしこ



⑥シルバーライフちらん

〒891-0911 南九州市知覧町塩屋16016
☎0993-85-4095 FAX 0993-85-4096

ちらんクリニック



⑦さつま野菊園

〒897-1302 南さつま市笠沙町赤生木11372-397
☎0993-63-1000 FAX 0993-63-1950

大迫医院
フレンドリーハウス のぎく(グループホーム)
特別養護老人ホーム 石垣の里



⑧ヴァンベールみどりの風

〒891-0514 指宿市山川大山2056-4
☎0993-35-3355 FAX 0993-35-3522

指宿浩然会病院
指宿訪問看護ステーション
居宅介護支援事業所



⑨サザンケアセンター

〒898-0011 枕崎市緑町236
☎0993-72-8855 FAX 0993-72-9233

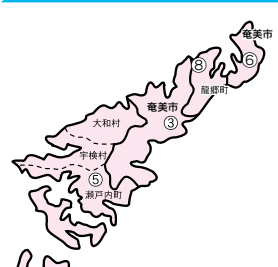
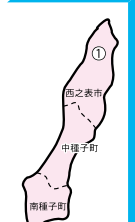
サザン・リージョン病院
サザン訪問看護ステーション
南方園(介護老人福祉施設)



⑩指宿温泉ケアサポート

〒891-0311 指宿市西方1050番地
☎0993-25-3653 FAX 0993-25-5393

医療法人聖仁会



好きな色、いろいろ…。

祝迫正豊

知人や絵画教室のメンバーから「好きな色は何色ですか」と聞かれると戸惑ってしまう。困った質問だ。たくさん好きな色があるからか、何色かなと自問してみる。

20、30代はエメラルドグリーンや明るい赤色に元気をもらい、好んで使っていた。ちなみに好きな色とはちょっと違っても、キャンパスに絵を描くときはその都度、画面と相談する。瞬時に絵の具を手にとってパレットに4、5色を並べる。その日、制作時間に合わせチューブから出す量が決まる。適量と思ってつまみ出すが、残って無駄が多い。ただ、油絵の具は2、3日で乾かないので助かる。次の日に継続して描くことになる。抹茶の色は気持ちが和む。無難で好きな色だ。かつてお茶席に誘われたとき、頂いたお菓子は優しいペールトーンの色で抹茶とマッチして上品な雰囲気か漂った。その後、パリ留学を控えた日、知り合いから巾着に抹茶を立てる簡易なセットと抹茶、お茶席に出た菓子をプレゼントされた。さっそく留学先のホームパーティーで抹茶とお菓子を披露し、場持ちの席ができた。

今年、鹿児島は例年になく寒く、何度となく桜島に雪が積もり感動した。背景の空の色、ブルーグレーの山肌に雪の白い色が美しい。前々から油絵キャンパスに冠雪の桜島を描きたいと思っていた。すぐに解けてしまうので急いで鹿児島市のドルフィンポート近くまで行った。ブルーグレーと積もった雪の白が何とも言えない色調になっていた。たまらないくらい身震いしながらスケッチした。

近年の絵、美術展の大作はグレー調の色が主になっている。ざっくりとモノクロの色調、水墨画の色調になっているかもしれない。ただ、一休みしている明るい赤や緑、紫色は好きな色に変わらない。これからも使う機会はあると思う。見たことのない色、好きになる色調は探せばまだまだある。その方が楽しめた。

今回の表紙、油絵「冠雪桜島」はやや小品の絵になった。もう少し大きい絵にしたいと思っていたが今後の課題、楽しみとしたい。



表紙絵「冠雪桜島」
2025年作 F4号 油彩画



●作家略歴：祝迫 正豊 (いわいざこ まさとよ)

- 1952年 南九州市生まれ 1986年 第70回二科展「特選」、鹿児島市「新人賞」
- 1988年 第43回南日本美術展「パリ賞」翌年フランス留学、パリ市で個展、第35回県美展 県美展賞(最高賞)
- 1992年 第77回二科展「二科賞」(最高賞)、他に会友賞、会員賞
- 1993年 文化庁現代美術展選抜展(全国巡回)
- 2000年 鹿児島県芸術文化奨励賞
- 2021年 南日本美術展「委嘱作家賞」
- 2023年 第107回二科展「東京都知事賞」
- 現在、二科会会員、南日本美術展委嘱作家、鹿児島純心大学・鹿児島純心女子短期大学非常勤講師

編集後記

◇高校卒業から50年。2月初旬クラス会を開きました。幹事を引き受け、手元の名簿を頼りにクラスメイトに連絡したところ、宛先不明で返ってきたはがきも多くありました。当日は雪にもかかわらず、80代後半の担任の先生を含め20人弱が出席。最初は顔がわからない同級生もいましたが、会話を交わすうちに高校時代にタイムスリップ。楽しいひとときとなりました。

◇今月号の「ろうけん広場」ではパワースポットとして有名な神社を取り上げました。それぞれ境内に足を踏み入れると、なんとなくピリッとして身が清められたように感じました。ご利益があるかなあ。

◇2月に開かれた県老健大会を今月号で紹介しています。老健は人手不足が課題になっており、いかに効率的に職員が動いて利用者を支えるか、など働き方改革に取り組む報告が印象に残りました。(米)

編集委員

米森 俊一 (県老人保健施設協会理事)
加治屋 洋 (さるびあ苑)
角之上 洋一 (ひまわり)

ろうけん鹿児島

(令和7年春号)

通巻110号 無料

令和7年4月1日発行

編集人 米森 俊一

発行人 今村 英仁

印刷所 濱島印刷株式会社 鹿児島市上之園町17-2

発行所 公益社団法人 鹿児島県老人保健施設協会

T 8000-0050

鹿児島市中央町8番地1 県医師会館3F

電話099(0)047 FAX099(0)047

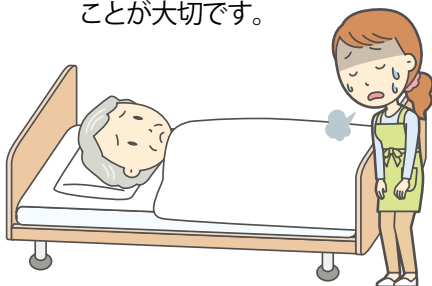
E-mail:k-roken@pc.minc.ne.jp

Website:https://kagoshima-roken.or.jp/

高齢者虐待の防止・早期発見のために 地域で支え合いましょう。

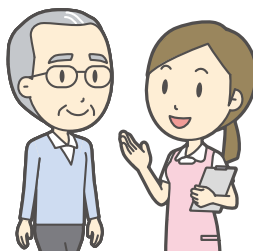
理解

虐待が起きる要因は様々です。
介護する側・される側
双方の不安や悩みを理解することが大切です。



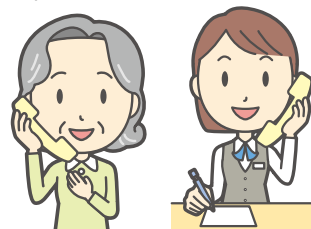
見守り

ご近所に気になる高齢者や介護をしている家族がいたら、ちょっとした声かけをお願いします。



相談

困りごとを抱えている高齢者や家族がいたら、地域包括支援センター等への相談を勧めましょう。



地域や介護事業所の方

『虐待かもしれない…?』と思ったら!

お住まいの

市役所・
町村役場

または

地域包括
支援センター

に

迷わずご相談ください。

※市町村や地域包括支援センターの職員には、守秘義務が課されています。

※相談窓口となるお住まいの市町村及び地域包括支援センターについては、県ホームページにも掲載しています。

高齢者虐待防止 鹿児島

検索

認知症に関する相談

[公益社団法人認知症の人と家族の会鹿児島県支部]

(相談日/月~金 10:00~16:00)※祝日、年末年始は除きます。

TEL.099-257-3887

TEL.099-251-4010(若年性認知症相談窓口)